

2024年度(2025年3月期) 通期 決算説明会

2025年5月1日
セイコーエプソン株式会社

■ Q4実績

- 対前年同期 売上収益、事業利益ともに増収増益
 - ✓ プリンティングソリューションズ、マニファクチャリング関連・ウェアラブルで増収
 - ✓ 増収に伴う増益、前年同期は在庫削減に伴う利益マイナス影響が発生
- 対社内計画 売上収益は概ね計画並み、事業利益はオフィス・ホームプリンティングを中心に販売価格が想定を上回ったことや、ビジュアルコミュニケーションの在庫影響などにより計画を上回る

■ 2025年度通期業績予想

- 2025年度業績予想には米国関税政策影響を織り込むが、迅速かつ柔軟な対応策の実施によりマイナス影響を抑制
- 為替変動によるマイナス影響により、売上収益、事業利益ともに減収減益を予想
- 2025年度の1株当たり年間配当は74円を予想、米国関税政策による影響などの不確定要素はあるものの、基本方針に沿って安定的な配当を継続

- 第4四半期実績
- 2024年度通期実績
- Epson 25 Renewedの進捗
- 2025年度通期業績予想・株主還元

2024年度 第4四半期実績 | 決算ハイライト

EPSON

(億円)	2023年度		2024年度		対前年同期	
	Q4実績	%	Q4実績	%	増減額	増減率
売上収益	3,218		3,391		+172	+5.4%
事業利益	103	3.2%	156	4.6%	+52	+50.3%
営業利益	58	1.8%	122	3.6%	+64	+109.8%
税引前利益	104	3.2%	111	3.3%	+7	+7.1%
親会社の所有者に帰属する 四半期利益	101	3.2%	77	2.3%	-23	-23.2%
EPS*1 (円)	30.60		24.25			
USD	¥148.31		¥152.51			
為替レート (円、指数)	EUR	¥161.07	¥160.39			
その他通貨*2	-		96			

為替影響額 (億円)	USD	EUR	その他通貨 合計	総計
売上収益	+33	-2	-21	+9
事業利益	-7	-1	-21	-30

- 売上収益
 - ・プリンティングソリューションズ、マニファクチャリング関連・ウェアラブルで増収
- 事業利益
 - ・増収に伴う増益
 - ・前年同期は在庫削減に伴う利益マイナス影響が発生
- 営業利益
 - ・前年同期は年金バイアウト関連費用48億円などを計上
 - ・当期は為替差損、マニファクチャリングソリューションズ事業の減損損失7億円を計上
- 税引前利益
 - ・為替差益を計上した前年同期に対し、当期は為替差損を計上

*1 EPS：基本的1株当たり当期利益

*2 その他通貨について、当期と前期レートでの円換算合計金額を比較し、前期を100として指数で表示

2024年度 第4四半期実績 | プリンティングソリューションズ(1)

EPSON

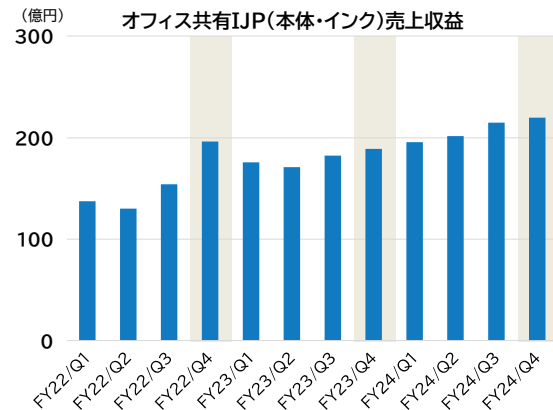
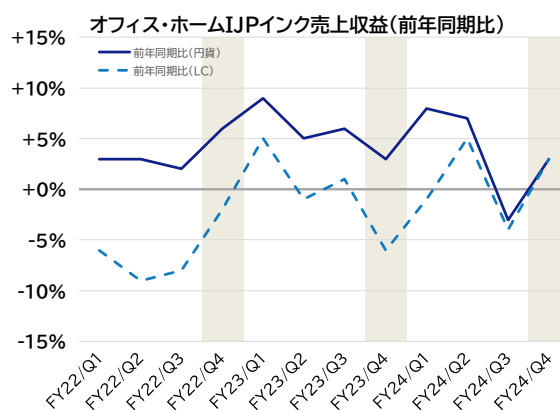
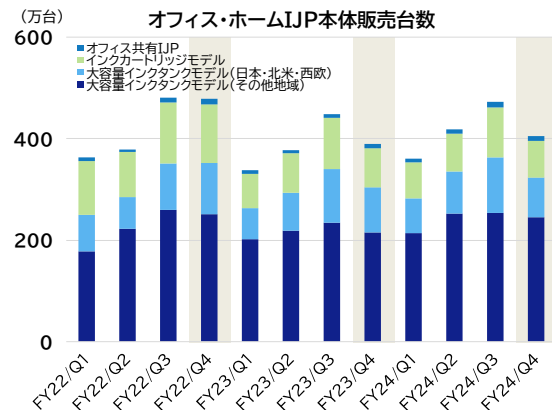
(億円)					
プリンティングソリューションズ	2023年度 Q4実績	2024年度 Q4実績	増減額	内為替 影響額	増減率
売上収益	2,302	2,483	+180	+2	+7.8%
セグメント利益	217	281	+63	-24	+29.2%
セグメント利益率	9.4%	11.3%			

オフィス・ホームプリンティング	2023年度 Q4実績	2024年度 Q4実績	増減額	内為替 影響額	増減率
売上収益	1,621	1,675	+54	-3	+3.3%
オフィス・ホームIJP(SOHO・ホームIJP)*1	1,258	1,293	+35		+2.8%
オフィス・ホームIJP(オフィス共有IJP)*2	189	219	+30		+16.0%
その他*3	173	162	-11		-6.4%
事業利益	109	154	+44	-22	+40.4%
事業利益率	6.8%	9.2%			

*1 I/Cモデル・大容量インクタンクモデル本体、インクなど *2 オフィス向けI/Cモデル・RIPS・IJP本体、インクなど *3 スキャナー、SIDM、LP、乾式オフィス製紙機など

■ オフィス・ホームプリンティング

- ・ IJP本体売上は、大容量インクタンクモデルおよびオフィス共有IJPが販売伸長。価格が前年並みとなったこともあり増収
- ・ IJPインク売上は、インクカートリッジ販売の減少はあるが、大容量インクボトル・オフィス共有IJPインクが増加し増収

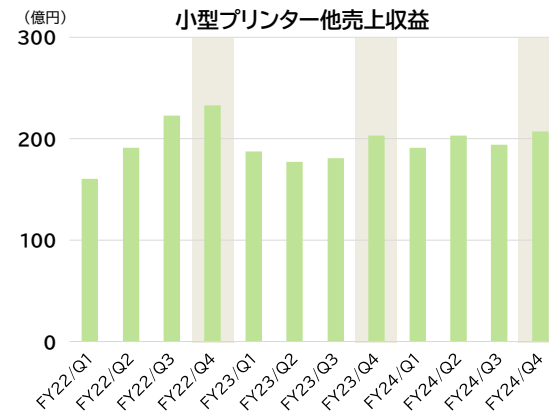
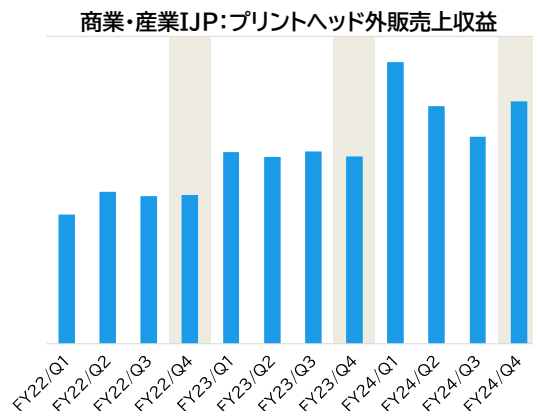
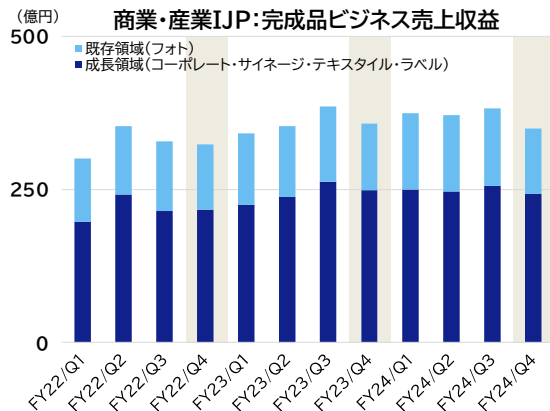


2024年度 第4四半期実績 | プリンティングソリューションズ(2) EPSON

商業・産業プリンティング	(億円)		増減額	内為替 影響額	増減率
	2023年度 Q4実績	2024年度 Q4実績			
売上収益	681	807	+125	+5	+18.5%
商業・産業IJP	479	600	+121		+25.4%
小型プリンター他	202	207	+4		+2.1%
事業利益	107	126	+19	-1	+17.8%
事業利益率	15.8%	15.7%			

■ 商業・産業プリンティング

- 商業・産業IJP完成品の販売は、顧客の投資抑制を受け前年同期並み
- プリントヘッド外販は、中国印刷機メーカーの旺盛な需要を捉え販売伸長
- 2024年12月に買収したFieryの業績を商業・産業IJPに計上
- 小型プリンター他は、安定的な需要が継続



ビジュアルコミュニケーション	(億円)		増減額	内為替 影響額	増減率
	2023年度 Q4実績	2024年度 Q4実績			
売上収益	481	447	-34	+1	-7.2%
セグメント利益	71	49	-21	-4	-30.3%
セグメント利益率	14.8%	11.1%			

◆ プロジェクター販売動向* (前年同期比伸長率)	(億円)	
	2023年度 Q4実績	2024年度 Q4実績
売上収益(円貨)	+1%	-6%
売上収益(現地通貨)	-9%	-7%
販売数量	-8%	-12%

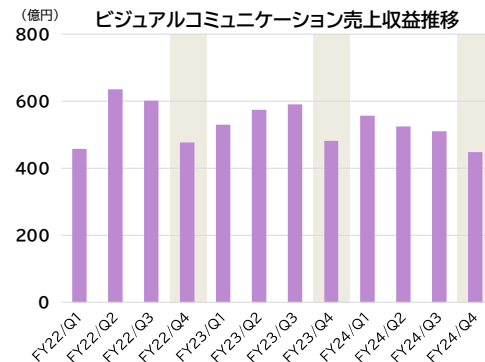
* 社内管理値に基づく指標

マニファクチャリング関連・ ウェアラブル	(億円)		増減額	内為替 影響額	増減率
	2023年度 Q4実績	2024年度 Q4実績			
売上収益	433	472	+39	+6	+9.2%
マニファクチャリングソリューションズ*	69	54	-15		-21.8%
ウェアラブル機器	76	92	+16		+21.1%
マイクロデバイス他	242	267	+24		+10.1%
PC	53	69	+16		+30.0%
事業間売上収益	-8	-10	-1		-
セグメント利益	-18	-3	+15	-1	-
セグメント利益率	-4.2%	-0.7%			

* FY24/Q3より、小型射出成形機ビジネス等を「全社費用・その他」に計上(影響は軽微)

■ ビジュアルコミュニケーション

- 高光束モデルは堅調に推移するが、オフィス・教育向けプロジェクター販売が減少



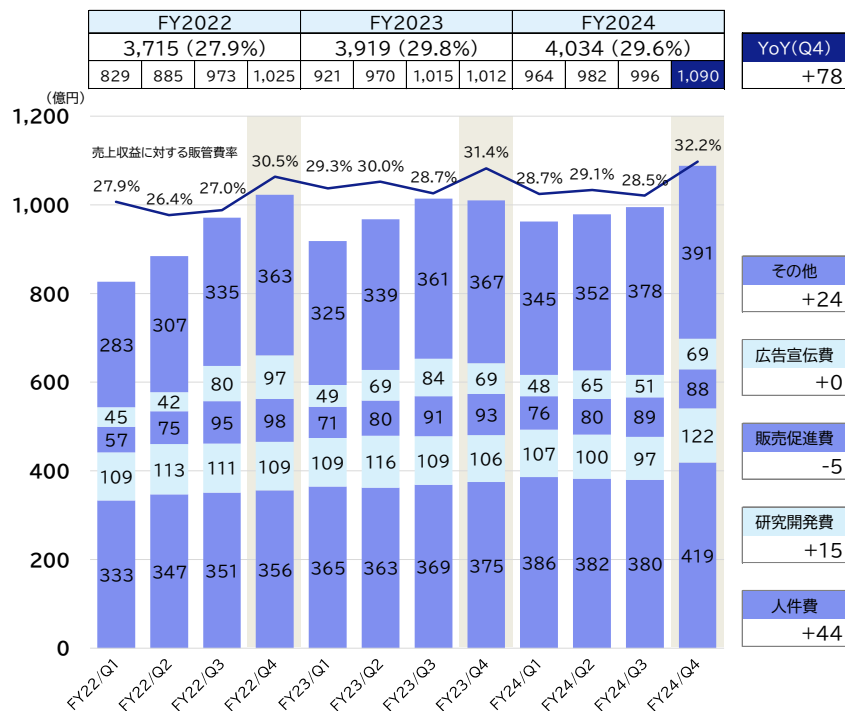
■ マニファクチャリング関連・ウェアラブル

- マニファクチャリングソリューションズは、中国や欧米での投資抑制が継続する中、費用抑制に取り組む
- ウェアラブル機器は堅調なインバウンド需要が継続
- マイクロデバイス他は、需要回復の動き
- PCは、OSサポート終了前の需要増

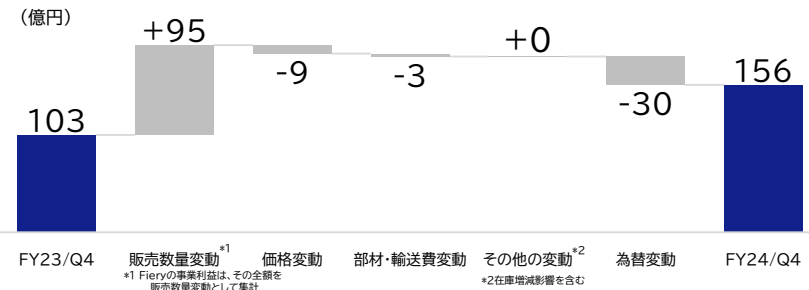
第4四半期実績 | 販売費及び一般管理費推移・事業利益変動要因

EPSON

販売費及び一般管理費推移



事業利益の変動要因



数量変動

- + オフィス・ホームIJP本体・インク、プリントヘッド、小型プリンター、マイクロデバイスなど
- プロジェクターなど

価格変動

- + プロジェクターなど
- オフィス・ホームIJP本体、マイクロデバイスなど

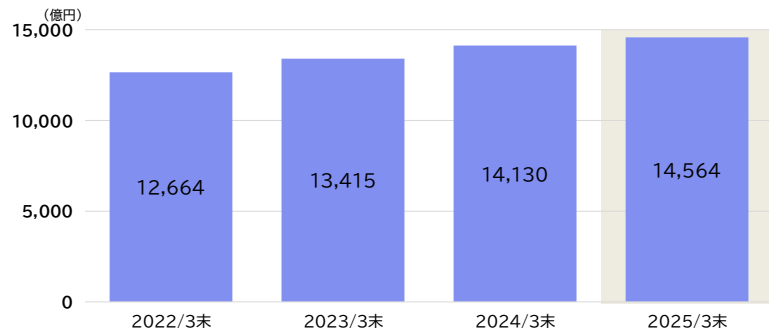
部材・輸送費変動

概ね前年同期並み

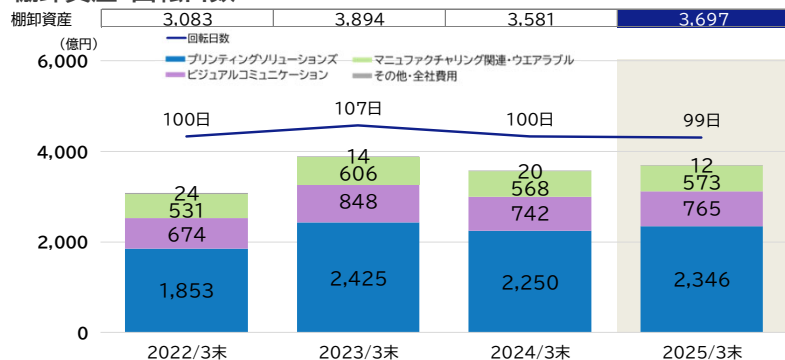
その他の変動

- + 在庫削減による利益マイナス影響があった前年同期に対してプラス
- 数量増加に伴う人件費などの固定費増加

資産合計

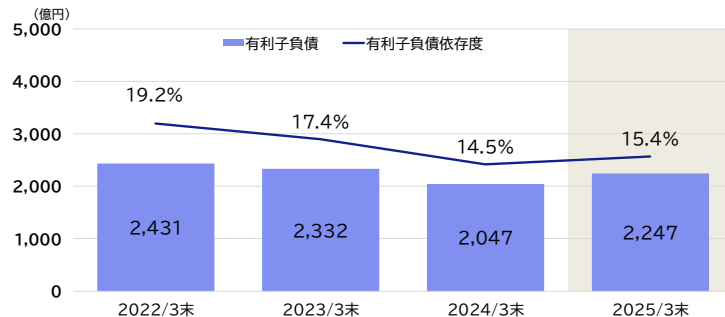


棚卸資産・回転日数*



*回転日数(3月末)＝連結会計期間末棚卸資産残高／連結会計期間末直前12ヶ月間の1日当たり売上収益

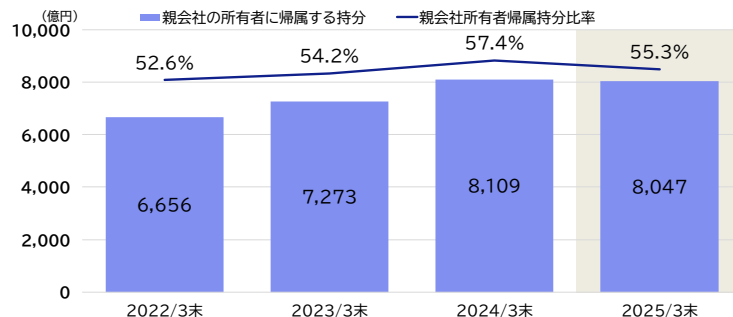
有利子負債・有利子負債依存度



ネットキャッシュ

(億円)	920	340	1,236	422
------	-----	-----	-------	-----

親会社の所有者に帰属する持分・親会社所有者持分比率



- 第4四半期実績
- 2024年度通期実績
- Epson 25 Renewedの進捗
- 2025年度通期業績予想・株主還元

2024年度 通期実績 | ハイライト

(億円)	2023年度		2024年度		増減額／増減率	
	実績	%	1/31予想	%	対前期	対 1/31予想
売上収益	13,139		13,600		13,629	
事業利益	647	4.9%	850	6.3%	895	6.6%
営業利益	575	4.4%	720	5.3%	751	5.5%
税引前利益	700	5.3%	750	5.5%	783	5.8%
親会社の所有者に帰属する 当期利益	526	4.0%	520	3.8%	551	4.0%
EPS*1(円)	158.68		160.74		168.75	
USD	¥144.44		¥153.00		¥152.47	
為替レート (円、指数)	EUR	¥156.66	¥163.00		¥163.64	
その他通貨*2	-		102		102	

為替影響額 (億円)	USD	EUR	その他通貨 合計	総計
売上収益	+226	+93	+91	+411
事業利益	-73	+59	+50	+35

- 売上収益
 - ・プリンティングソリューションズを中心に増収
- 事業利益
 - ・増収に伴う増益
 - ・前年同期は在庫削減に伴う利益マイナス影響が発生
- 営業利益
 - ・為替差損によりその他の営業費用が増加
- 税引前利益
 - ・為替差益を計上した前期に対し金融収益が減少

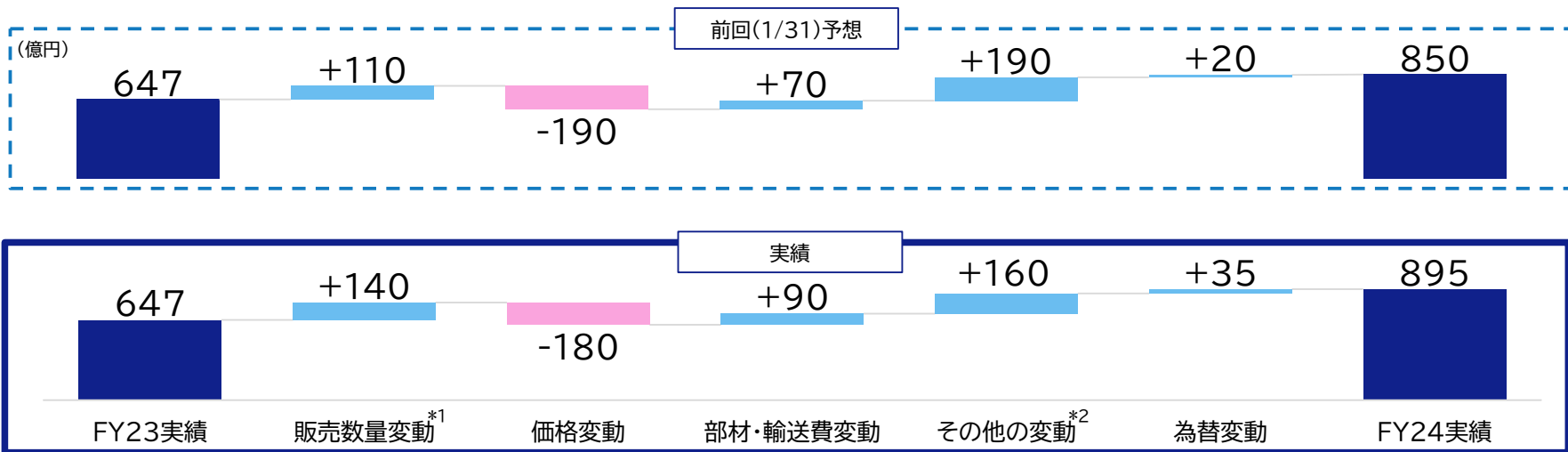
*1 EPS：基本的1株当たり当期利益

*2 その他通貨について、当期と前期レートでの円換算合計金額を比較し、前期を100として指数で表示

事業利益の増減要因(対 前回1/31予想)

■ 事業利益は、前回予想を上回る895億円

- 販売数量がオフィス・ホームプリンティングやプロジェクターで想定を上回る
- 販売価格がオフィス・ホームプリンティングを中心に想定を上回る
- 部材・輸送費変動、その他の変動の合計は概ね計画通り
- 為替変動では円安に伴うプラス影響



^{*1} Fieryの事業利益は、その全額を販売数量変動として集計

^{*2} 在庫増減影響、PCでの会計処理見直し影響を含む

プリンティングソリューションズ	2023年度 実績	2024年度 1/31予想	2024年度 実績	(億円)			
				対前期 増減額	内為替 影響額	対前期 増減率	対1/31 予想
売上収益	9,186	9,770	9,801	+614	+280	+6.7%	+31
セグメント利益	961	1,220	1,248	+287	+15	+29.9%	+28
セグメント利益率	10.5%	12.5%	12.7%				

オフィス・ホームプリンティング	2023年度 実績	2024年度 1/31予想	2024年度 実績	対前期 増減額	内為替 影響額	対前期 増減率	対1/31 予想
売上収益	6,508	6,740	6,804	+296	+177	+4.6%	+64
オフィス・ホームIJP(SOHO・ホームIJP) ^{*1}	5,084	5,230	5,306	+221		+4.4%	+76
オフィス・ホームIJP(オフィス共有IJP) ^{*2}	718	860	831	+112		+15.7%	-28
その他 ^{*3}	705	650	667	-38		-5.4%	+17
事業利益	536	600	639	+102	-31	+19.1%	+39
事業利益率	8.2%	8.9%	9.4%				

商業・産業プリンティング	2023年度 実績	2024年度 1/31予想	2024年度 実績	対前期 増減額	内為替 影響額	対前期 増減率	対1/31 予想
売上収益	2,679	3,030	2,997	+318	+103	+11.9%	-32
商業・産業IJP	1,930	2,240	2,201	+271		+14.0%	-38
小型プリンター他	748	790	795	+47		+6.3%	+5
事業利益	424	620	609	+184	+46	+43.6%	-10
事業利益率	15.8%	20.5%	20.3%				

■ オフィス・ホームプリンティング

- 大容量インクタンクモデルの販売が新興国や西欧で前期から伸長
- オフィス共有IJPはレーザーからの置き換えが進み、本体・インクともに販売伸長

◆ 販売動向 (社内管理値に基づく指標)		FY23 実績	FY24 1/31予想	FY24 実績
オフィス・ホームIJP 本体販売数量	伸長率	-9%	+6%	+7%
	約、万台	1,555	1,655	1,660
内 SOHO・ホーム向け 大容量インクタンクモデル		1,200	1,310	1,310
内 SOHO・ホーム向け I/Cモデル		325	310	315
内 オフィス共有IJP		30	35	35
オフィス・ホームIJP インク売上収益伸長率	(円貨)	+6%	+1%	+3%
	(現地通貨)	-0%		+0%

■ 商業・産業プリンティング

- 商業・産業IJPはプリントヘッド外販がテキスタイルなどの需要拡大を捉え大幅伸長
- 買収したFiery業績を商業・産業IJPに反映

ビジュアルコミュニケーション	(億円)						
	2023年度 実績	2024年度 1/31予想	2024年度 実績	対前期 増減額	内為替 影響額	対前期 増減率	対1/31 予想
売上収益	2,174	2,020	2,037	-136	+81	-6.3%	+17
セグメント利益	315	250	290	-25	+19	-8.1%	+40
セグメント利益率	14.5%	12.4%	14.2%				

■ ビジュアルコミュニケーション

- 各国での教育予算および入札案件における調整影響や中国経済の停滞影響を受ける
- 成長ジャンルの高光束プロジェクターの販売は伸長

◆ プロジェクター販売動向* (前年同期比伸長率)	2023年度 実績	2024年度 1/31予想	2024年度 実績
販売台数(約、万台)	180	155	155
伸長率	-5%	-13%	-13%

* 社内管理値に基づく指標

マニファクチャリング関連・ ウェアラブル	(億円)						
	2023年度 実績	2024年度 1/31予想	2024年度 実績	対前期 増減額	内為替 影響額	対前期 増減率	対1/31 予想
売上収益	1,799	1,820	1,814	+15	+52	+0.9%	-5
マニファクチャリングソリューションズ*	247	230	220	-26		-10.8%	-9
ウェアラブル機器	347	370	393	+45		+13.2%	+23
マイクロデバイス他	1,043	1,050	1,037	-6		-0.6%	-12
PC	196	210	207	+10		+5.5%	-2
事業間売上収益	-35	-40	-44	-8		-	-4
セグメント利益	-15	-20	-32	-16	+2	-	-12
セグメント利益率	-0.9%	-1.1%	-1.8%				

* FY24/Q3より、小型射出成形機ビジネス等を「全社費用・その他」に計上(影響は軽微)

■ マニファクチャリング関連・ウェアラブル

- マニファクチャリングソリューションズは、中国や欧米などの投資抑制影響を受ける
- ウェアラブル機器は、インバウンド需要の回復を捉え販売伸長
- マイクロデバイスは、水晶デバイスは市場回復が見られたものの半導体で調整継続
- PCはQ3に会計処理見直しのマイナス影響を受けるものの、販売は伸長

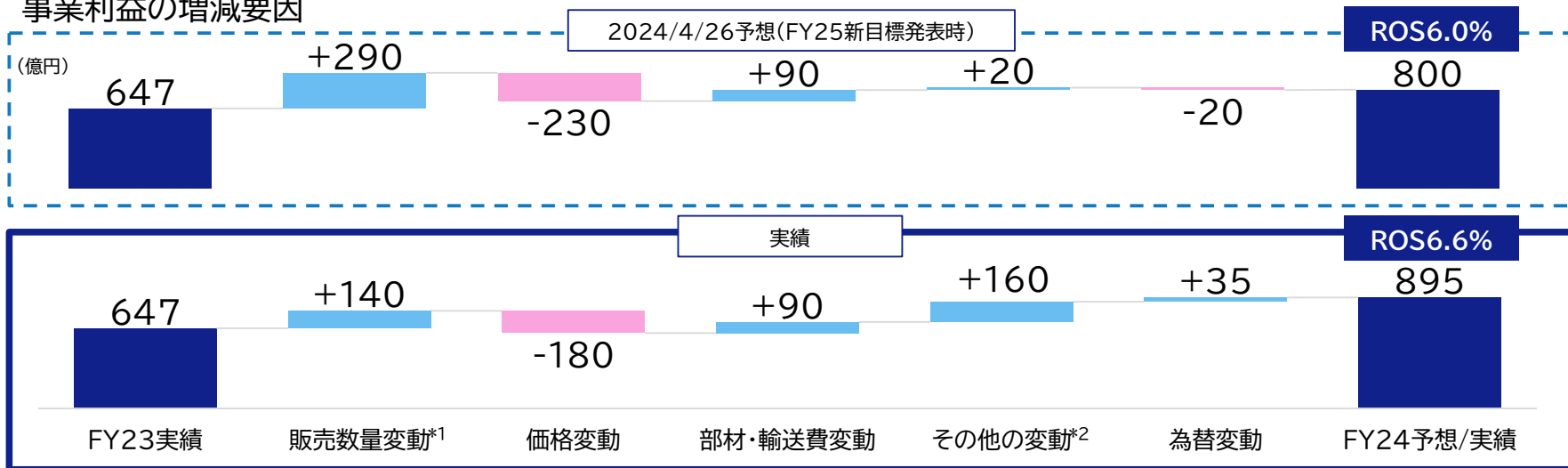
- 第4四半期実績
- 2024年度通期実績
- Epson 25 Renewedの進捗
- 2025年度通期業績予想・株主還元

2024年度振り返り(期初予想との比較)

- 2024年度実績は、期初予想* 事業利益800億円、ROS6.0%を上回る
- 軟調な市場影響による販売数量未達(マイクロデバイス、プロジェクター)に対して、固定費抑制(その他の変動)で対応。為替変動によるプラス影響も受ける

* Epson 25 Renewedの2025年度新目標達成に向けた1年目となる期初予想(2024年4月発表)

事業利益の増減要因



*1 今回予想におけるFieryの事業利益は、その全額を販売数量変動として集計

*2 在庫増減影響、PCでの会計処理見直し影響を含む

■ 取り組みは概ね計画通りに進展

- 商業・産業IJPは将来成長に向けてFiery買収を実施
- マニファクチャリングソリューションズは収益構造改革・オペレーション改革を推進

今後の取り組み2024年4月公表

FY2024の振り返り

オフィス共有IJP	<ul style="list-style-type: none"> ● 利便性・価格への顧客要望に対応し、コストダウン活動を継続 ● 地域・パートナー戦略を見直し、IJPの価値訴求を強化 	<ul style="list-style-type: none"> ● A4ラインインクジェット複合機を投入、ラインアップを拡充 ● 地域・パートナー戦略を見直し、IJPの価値訴求を強化
商業・産業IJP	<ul style="list-style-type: none"> ● 完成品は、作り上げたプラットフォームを活用しラインアップ拡充 ● 消耗品での低価格品への対応 ● PORT機能強化と訴求活動による利用率の改善と有償サービスの拡大 ● プリントヘッド外販の既存および新規用途の販売強化 	<ul style="list-style-type: none"> ● 完成品のラインアップを拡充 ● 低価格の消耗品を投入 ● PORTは顧客ニーズの把握に課題 ● プリントヘッド外販はテキスタイルの需要拡大を捉える ● Fiery買収
マニファクチャリングソリューションズ	<ul style="list-style-type: none"> ● コストパフォーマンス向上など製品競争力強化・ラインアップ継続拡充 ● お客さまが簡単導入できるソリューション開発・パッケージ化を強化 ● 東南アジア・インドで販売強化 	<ul style="list-style-type: none"> ● 厳しい事業環境を踏まえ収益構造改革・オペレーション改革を推進 ● プラットフォームを刷新、価格競争力の高い新製品開発に着手
全体	<ul style="list-style-type: none"> ● グローバルでのコスト削減活動 	<ul style="list-style-type: none"> ● 固定費など各種コスト削減の推進 ● シンガポール半導体製造拠点の整理 ● 北米販売会社などの組織再編

- 第4四半期実績
- 2024年度通期実績
- Epson 25 Renewedの進捗
- 2025年度通期業績予想・株主還元

■ 2025年度業績予想に米国関税政策影響を織り込む

- 事業利益へのマイナス影響は80億円に留める
 - ✓ 170億円の関税コスト増加を試算(追加関税率10%、対中国は20%*)
 - ✓ 米国で値上げなどの対応、需要減退による販売数量減少を反映

*米国の対中国追加関税率の動向が不透明かつエプソンへの影響は軽微(対応策を実施前提)

■ 動向を注視し、迅速かつ柔軟に対応しお客さまへの供給責任を果たす

- 需要の変化に対応した販売・プロモーションの最適化
- 他拠点への生産移管
 - ✓ 米国輸入分のうち中国生産は1割弱と少ないものの、影響の極小化に向けて、一部製品を他拠点へ生産移管することを計画中

事業	主な生産地
オフィス・ホームプリンティング	フィリピン、インドネシア、中国
商業・産業プリンティング	フィリピン、インドネシア、中国、日本
ビジュアルコミュニケーション	フィリピン、中国
マニュファクチャリングソリューションズ	中国、日本

2025年度 通期業績予想 | ハイライト

2024年度			2025年度		対前期	
(億円)	実績	%	予想	%	増減額	増減率
売上収益	13,629		13,200		-429	-3.2%
事業利益	895	6.6%	750	5.7%	-145	-16.3%
営業利益	751	5.5%	630	4.8%	-121	-16.1%
税引前利益	783	5.8%	590	4.5%	-193	-24.7%
親会社の所有者に帰属する 当期利益	551	4.0%	410	3.1%	-141	-25.7%
EPS*1(円)	168.75		127.99			
為替レート (円、指数)	USD	¥152.47	¥141.00			
	EUR	¥163.64	¥155.00			
	その他通貨*2	-	90			

- 売上収益
 - ・為替影響により減収
- 事業利益
 - ・為替影響、米国関税政策影響により減益
- 営業利益
 - ・構造改革関連費用が増加する一方で為替差損が減少
- 税引前利益
 - ・為替差損の増加、受取利息の減少

為替感応度*3 (億円)	USD	EUR	その他通貨 合計	年間為替影響額 見込み(億円)
売上収益	-32	-15	-48	-970
事業利益	+7	-9	-27	-250

*1 EPS：基本的1株当たり当期利益

*2 その他通貨について、当期と前期レートでの円換算合計金額を比較し、前期を100として指数で表示

*3 USD/EURは1円の円高による年間影響額(億円)、その他通貨は1%の円高による年間影響額(億円)

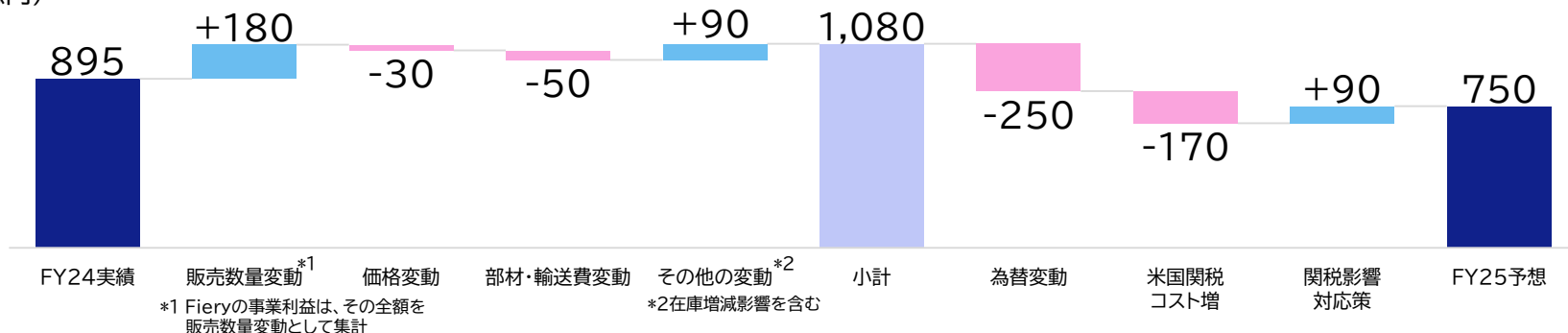
事業利益の増減要因(2025年度 対 2024年度)

■ 為替変動、米国関税影響を織り込み、750億円を予想

- 販売数量は、商業・産業IJP、オフィス共有IJP、マイクロデバイスなどで増加、Fieryも増益に寄与
- 価格は、大容量インクタンクモデルの価格維持活動などにより前期並み、プロジェクターはモデルミックス改善、マイクロデバイスは価格対応による低下を見込む
- 輸送費が増加
- その他の費用ではコスト削減活動を推進

事業利益の増減要因

(億円)



2025年度 通期業績予想 | プリンティングソリューションズ

EPSON

(億円)				
プリンティングソリューションズ	2024年度 実績	2025年度 予想	対前期	対前期 増減率
売上収益	9,801	9,500	-301	-3.1%
セグメント利益	1,248	1,060	-188	-15.1%
セグメント利益率	12.7%	11.2%		

オフィス・ホームプリンティング	2024年度 実績	2025年度 予想	対前期	対前期 増減率
売上収益	6,804	6,270	-534	-7.9%
オフィス・ホームIJP(SOHO・ホームIJP)*1	5,306	4,770	-536	-10.1%
オフィス・ホームIJP(オフィス共有IJP)*2	831	940	+108	+13.0%
その他*3	667	560	-107	-16.0%
事業利益	639	450	-189	-29.6%
事業利益率	9.4%	7.2%		

*1:I/Cモデル・大容量インクタンクモデル本体、インクなど *2:オフィス向けI/Cモデル・RIPS・LIJ本体、インクなど *3:スキャナー、SIDM、LP、乾式オフィス製紙機など

商業・産業プリンティング	2024年度 実績	2025年度 予想	対前期	対前期 増減率
売上収益	2,997	3,230	+232	+7.8%
商業・産業IJP	2,201	2,470	+268	+12.2%
小型プリンター他	795	760	-35	-4.5%
事業利益	609	610	+0	+0.1%
事業利益率	20.3%	18.9%		

■ オフィス・ホームプリンティング

- ・大容量インクタンクモデルは販売数量は若干の増加、価格は前期並みを見込む
- ・オフィス共有IJPは、製品ラインアップを充足、エンドユーザーへのアプローチ強化、レーザーからの置き換えを加速
- ・インク売上は、大容量インクボトルやオフィス共有インクが増加するものの、インカートリッジが減少

◆ 販売動向(社内管理値に基づく指標)

		FY24 実績	FY25 予想
オフィス・ホームIJP 本体販売数量	伸長率	+7%	-0%
	約、万台	1,660	1,655
内 SOHO・ホーム向け 大容量インクタンクモデル		1,310	1,330
内 SOHO・ホーム向け I/Cモデル		315	285
内 オフィス共有IJP		35	40
オフィス・ホームIJP インク売上収益伸長率	(円貨)	+3%	-9%
	(現地通貨)	+0%	

■ 商業・産業プリンティング

- ・完成品はラインアップ拡充し販売伸長
- ・プリントヘッド外販は、最大市場である中国を中心に販売拡大
- ・Fieryビジネスを商業・産業IJPに反映
- ・小型プリンターは、安定的な販売を見込む

2025年度 通期業績予想 | ビジュアルコミュニケーション マニファクチャリング関連・ウェアラブル

EPSON

	2024年度 実績	2025年度 予想	対前期	(億円) 対前期 増減率
ビジュアルコミュニケーション				
売上収益	2,037	1,890	-147	-7.3%
セグメント利益	290	190	-100	-34.5%
セグメント利益率	14.2%	10.1%		

■ ビジュアルコミュニケーション

- ・ プロジェクターは引き続き厳しい市場環境を見込む
- ・ 在庫削減に伴う利益マイナス影響

◆ プロジェクターの販売動向*	2024年度 実績	2025年度 予想
販売台数(約、万台)	155	150
伸長率	-13%	-4%

*社内管理値に基づく指標
伸長率は前年同期比

	2024年度 実績	2025年度 予想	対前期	(億円) 対前期 増減率
マニファクチャリング関連・ ウェアラブル				
売上収益	1,814	1,870	+55	+3.1%
マニファクチャリングソリューションズ*	220	230	+9	+4.1%
ウェアラブル機器	393	390	-3	-0.9%
マイクロデバイス他	1,037	1,060	+22	+2.2%
PC	207	230	+22	+11.0%
事業間売上収益	-44	-40	+4	-
セグメント利益	-32	110	+142	-
セグメント利益率	-1.8%	5.9%		

■ マニファクチャリング関連・ウェアラブル

- ・ マニファクチャリングソリューションズは、価格競争力の高い戦略製品を投入。コスト削減をはじめとしたオペレーション改革を継続
- ・ ウェアラブル機器は市況の大きな変化は見込まない
- ・ マイクロデバイス他は緩やかな市場回復を想定。前期に進めた固定費などのコスト削減活動の効果が発現

* FY24/Q3より、小型射出成形機ビジネス等を「全社費用・その他」に計上(影響は軽微)

セグメント別業績予想(米国関税政策影響・為替影響を除く)

EPSON

(億円)

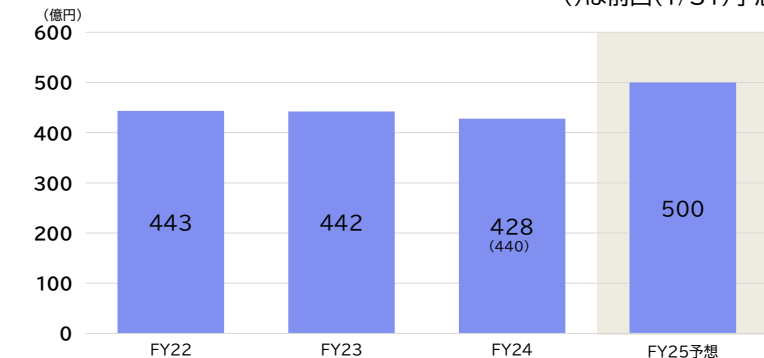
		2024年度	2025年度	対前期
プリンティングソリューションズ	売上収益	9,801	10,230	+428
	セグメント利益	1,248	1,290	+41
	セグメント利益率	12.7%	12.6%	
ビジュアルコミュニケーション	売上収益	2,037	2,050	+12
	セグメント利益	290	250	-40
	セグメント利益率	14.2%	12.2%	
マニファクチャリング関連・ ウェアラブル	売上収益	1,814	1,950	+135
	セグメント利益	-32	130	+162
	セグメント利益率	-1.8%	6.7%	
連結合計	売上収益	13,629	14,170	+540
	事業利益	895	1,080	+184
	事業利益率	6.6%	7.6%	

為替レートは2024年度で統一: USD ¥152.47、EUR ¥163.64

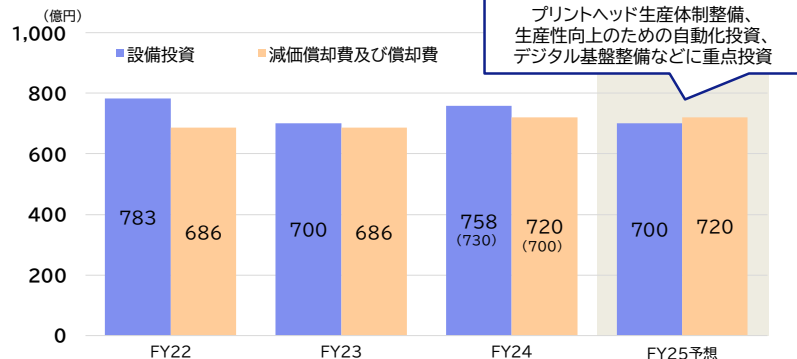
2025年度 通期業績予想 | 主要費用、フリー・キャッシュ・フロー、経営指標 EPSON

研究開発費

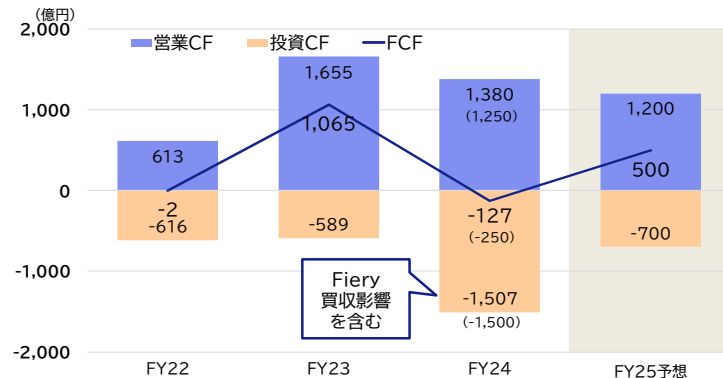
()は前回(1/31)予想値



設備投資・減価償却費及び償却費



フリー・キャッシュ・フロー



主要経営指標	FY22 実績	FY23 実績	FY24 実績	FY25 予想
為替レート:USD/円	135.44	144.44	152.47	141.00
為替レート:EUR/円	140.90	156.66	163.64	155.00
売上収益 (億円)	13,303	13,139	13,629	13,200
事業利益 (億円)	951	647	895	750
親会社の所有者に帰属する当期利益 (億円)	750	526	551	410
ROS *1	7.1	4.9	6.6	5.7%
ROA *2	7.3	4.7	6.2	5.3%
ROE *3	10.8	6.8	6.8	5.1%
ROIC*4	7.1	4.6	6.1	5.2%

*1 売上収益事業利益率＝事業利益／売上収益

*2 資産合計事業利益率＝事業利益／期首・期末資産合計平均

*3 親会社所有者帰属持分当期利益率＝親会社の所有者に帰属する当期利益／期首・期末親会社の所有者に帰属する持分平均

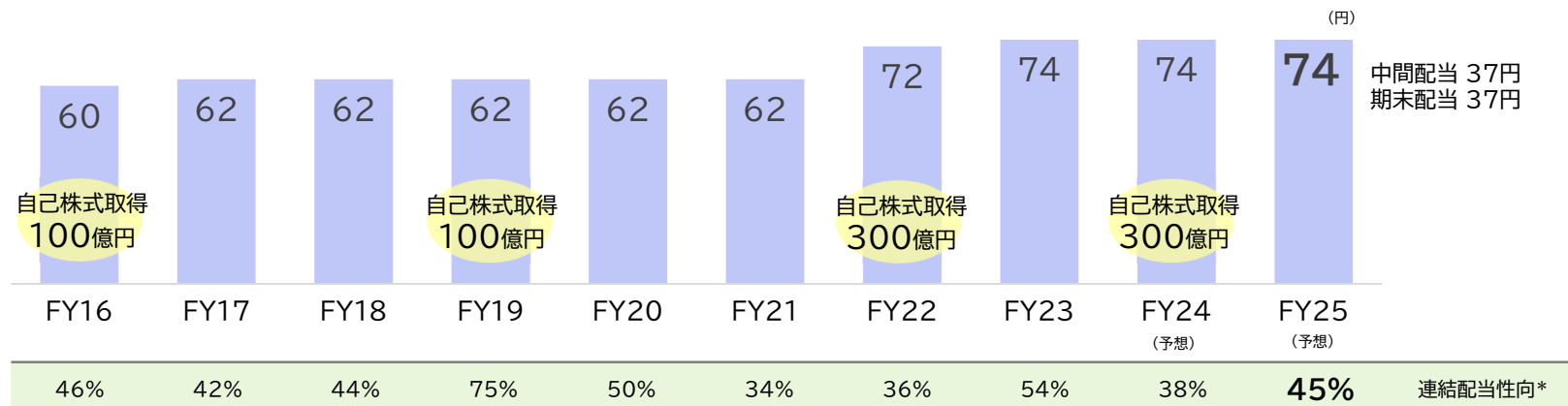
*4 投下資本利益率＝税引後事業利益／(親会社の所有者に帰属する持分＋有利子負債)
税引後事業利益は、事業利益から実効税率相当額を控除した金額
親会社の所有者に帰属する持分および有利子負債は期首・期末平均

■ 配当

- 2025年度の1株当たり年間配当は74円を予想
 - ✓ 中期的には連結配当性向*40%程度を目標に、安定的な配当を継続

■ 自己株式取得

- 2024年度に約300億円の自己株式を取得・消却



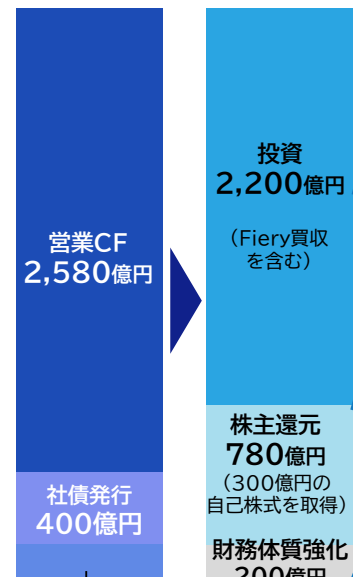
* 事業利益から法定実効税率相当額を控除した額を元に算出

- 2024年度は、成長戦略に基づく投資を概ね計画通りに実施したことに加え、M&A(Fiery買収)を実施
- 今後も、将来成長に向けた投資に重点配分しつつ、積極的な株主還元を実施

FY2024計画+FY2025計画
(FY2024期初時点の計画値)



FY2024実績+FY2025計画
(FY2025期初時点の計画値)



投資

成熟領域の競争力維持、生産性向上
新規・成長領域、環境関連、デジタル基盤整備など
M&A含め積極投資

株主還元

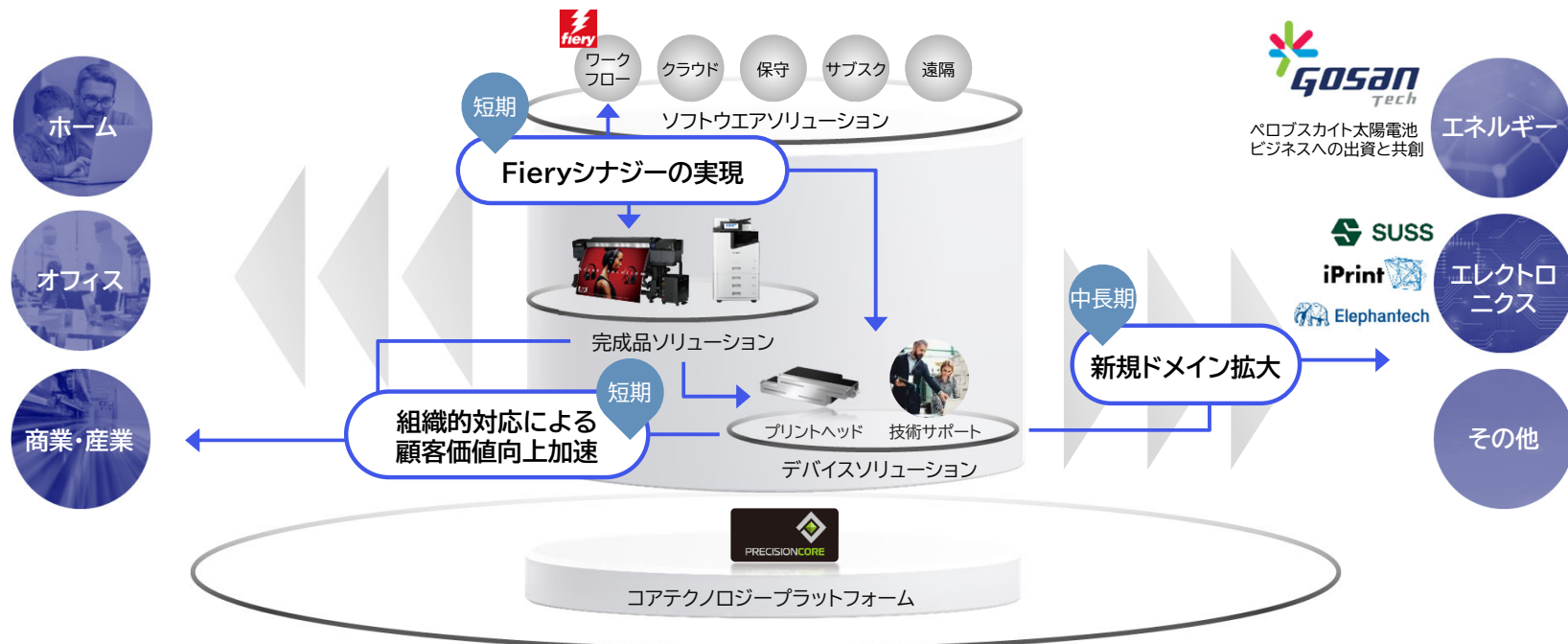
- 配当: 中期的には連結配当性向*40%を目標に安定的な配当を継続
- 自己株式取得: 株価水準、資金状況等を総合的に勘案し、必要に応じ機動的に実施

財務体質強化

有利子負債返済 等

* 事業利益から法定実効税率相当額を控除した額を元に算出

- 主柱事業のプリンティング領域について、インクジェット技術・プリントヘッドを核に、短期的な業績向上と中長期的な成長に向けた取り組みを推進
 - ソリューション提供の進化(Fieryシナジー・組織的対応)、顧客層拡大(新規ドメイン拡大)



EPSON

補足資料

主要製品の販売動向

				FY2023 Q1実績	FY2023 Q2実績	FY2023 Q3実績	FY2023 Q4実績	FY2023 通期 実績	FY2024 Q1実績	FY2024 Q2実績	FY2024 Q3実績	FY2024 Q4実績	FY2024 通期実績	FY2025 通期予想
*社内管理値に基づく指標 伸長率は前年同期比			USD	137.18 149.40	144.47 157.20	147.78 158.98	148.31 161.07	144.44 156.66	155.79 167.74	149.23 163.86	152.36 162.55	152.51 160.39	152.47 163.64	141.00 155.00
			EUR											
オフィス・ホーム プリンティング	オフィス・ホーム IJP 本体	売上収益(円貨)	伸長率	+1%	+3%	-4%	-13%	-4%	+11%	+10%	+4%	+6%	+7%	-6%
		売上収益(現地通貨)	伸長率	-3%	-2%	-9%	-21%	-10%	+1%	+9%	+3%	+6%	+5%	
		本体数量	伸長率	-7%	-0%	-7%	-19%	-9%	+7%	+11%	+5%	+4%	+7%	-0%
		本体数量	万台					約1,555					約1,660	約1,655
		内 SOHO・ホーム向け 大容量インクタンクモデル	万台					約1,200					約1,310	約1,330
		内 SOHO・ホーム向けI/Cモデル	万台					約325					約315	約285
		内 オフィス共有IJP	万台					約30					約35	約40
	オフィス・ホーム IJP インク	インク売上収益比率 インク÷(本体+インク)	構成比					38%					37%	37%
		売上収益(円貨)	伸長率	+9%	+5%	+6%	+3%	+6%	+8%	+7%	-3%	+3%	+3%	-9%
		売上収益(現地通貨)	伸長率	+5%	-1%	+1%	-6%	-0%	-1%	+5%	-4%	+3%	+0%	
ビジュアル コミュニケーション	プロジェクター 本体	売上収益(円貨)	伸長率	+17%	-10%	-2%	+1%	+0%	+5%	-8%	-13%	-6%	-6%	-7%
		売上収益(現地通貨)	伸長率	+12%	-15%	-7%	-9%	-6%	-6%	-10%	-14%	-7%	-10%	
		本体数量	伸長率	+4%	-10%	-5%	-8%	-5%	-8%	-10%	-20%	-12%	-13%	-4%
		本体数量	万台					約180					約155	約150

財務データ(2023年度・2024年度・2025年度予想)

EPSON

(億円)

		FY2023 Q1 実績	FY2023 Q2 実績	FY2023 Q3 実績	FY2023 Q4 実績	FY2023 通期 実績	FY2024 Q1 実績	FY2024 Q2 実績	FY2024 Q3 実績	FY2024 Q4 実績	FY2024 通期 実績	FY2025 通期 予想	
為替レート (円)	USD	137.18	144.47	147.78	148.31	144.44	155.79	149.23	152.36	152.51	152.47	141.00	
	EUR	149.40	157.20	158.98	161.07	156.66	167.74	163.86	162.55	160.39	163.64	155.00	
プリンティングソリューションズ		売上収益	2,151	2,221	2,510	2,302	9,186	2,359	2,406	2,552	2,483	9,801	9,500
オフィス・ホームプリンティング	セグメント利益	223	150	369	217	961	296	339	332	281	1,248	1,060	
	売上収益	1,498	1,569	1,819	1,621	6,508	1,610	1,677	1,841	1,675	6,804	6,270	
	事業利益	126	62	237	109	536	132	154	197	154	639	450	
	商業・産業プリンティング	売上収益	653	652	691	681	2,679	748	729	711	807	2,997	3,230
	事業利益	97	87	131	107	424	163	184	134	126	609	610	
ビジュアルコミュニケーション		売上収益	529	573	590	481	2,174	556	523	509	447	2,037	1,890
	セグメント利益	67	79	97	71	315	77	81	80	49	290	190	
マニュファクチャリング関連・ウェアラブル		売上収益	473	452	439	433	1,799	453	446	442	472	1,814	1,870
	セグメント利益	7	10	-15	-18	-15	-3	-2	-23	-3	-32	110	
全社費用・その他、調整額		売上収益	-5	-10	-5	1	-20	-3	-0	-8	-11	-24	-60
	セグメント利益	-143	-151	-153	-166	-614	-135	-143	-160	-171	-610	-610	
		売上収益	3,148	3,236	3,535	3,218	13,139	3,366	3,375	3,496	3,391	13,629	13,200
	事業利益	155	88	298	103	647	234	275	229	156	895	750	
連結合計		ROS	5.0%	2.7%	8.5%	3.2%	4.9%	7.0%	8.2%	6.6%	4.6%	6.6%	5.7%
研究開発費			109	116	109	106	442	107	100	97	122	428	500
設備投資	プリンティングソリューションズ		67	64	167	142	441	91	99	133	140	464	400
	ビジュアルコミュニケーション		12	9	20	18	60	11	23	27	27	90	90
	マニュファクチャリング関連・ウェアラブル		16	22	34	49	123	13	25	32	54	125	140
	全社費用・その他		9	20	19	26	75	11	19	18	27	77	70
減価償却費 及び償却費	プリンティングソリューションズ		103	103	105	106	418	109	106	108	127	451	450
	ビジュアルコミュニケーション		24	24	23	22	94	23	22	23	23	92	90
	マニュファクチャリング関連・ウェアラブル		25	25	26	26	103	27	27	27	26	108	100
	全社費用・その他		17	17	17	17	69	16	16	17	17	67	80
営業CF			273	341	523	516	1,655	353	346	387	293	1,380	1,200
FCF			63	235	394	371	1,065	155	172	-582	127	-127	500

海外売上収益・従業員数

EPSON

海外売上収益

為替レート(円)	USD	129.64	138.30	141.55	132.28	137.18	144.47	147.78	148.31	155.79	149.23	152.36	152.51	
	EUR	138.11	139.28	144.23	141.97	149.40	157.20	158.98	161.07	167.74	163.86	162.55	160.39	
売上収益(億円)	FY22/Q1	FY22/Q2	FY22/Q3	FY22/Q4	FY23/Q1	FY23/Q2	FY23/Q3	FY23/Q4	FY24/Q1	FY24/Q2	FY24/Q3	FY24/Q4	対前年同期	
米州	1,000	1,115	1,143	1,110	1,069	1,062	1,080	1,087	1,145	1,066	1,066	1,114	+27	
欧州	573	683	785	780	621	708	842	721	679	747	781	781	+59	
アジア・オセアニア	884	1,005	1,009	891	928	939	976	867	1,021	1,018	1,038	909	+41	
海外売上収益計	2,457	2,804	2,938	2,782	2,619	2,710	2,898	2,677	2,846	2,832	2,886	2,805	+127	
連結合計	2,978	3,352	3,612	3,359	3,148	3,236	3,535	3,218	3,366	3,375	3,496	3,391	+172	

構成比	FY22/Q1	FY22/Q2	FY22/Q3	FY22/Q4	FY23/Q1	FY23/Q2	FY23/Q3	FY23/Q4	FY24/Q1	FY24/Q2	FY24/Q3	FY24/Q4	
米州	33.6%	33.3%	31.6%	33.1%	34.0%	32.8%	30.6%	33.8%	34.0%	31.6%	30.5%	32.9%	
欧州	19.2%	20.4%	21.8%	23.2%	19.7%	21.9%	23.8%	22.4%	20.2%	22.2%	22.4%	23.0%	
アジア・オセアニア	29.7%	30.0%	27.9%	26.5%	29.5%	29.0%	27.6%	27.0%	30.3%	30.2%	29.7%	26.8%	
海外売上収益計	82.5%	83.7%	81.3%	82.8%	83.2%	83.7%	82.0%	83.2%	84.6%	83.9%	82.6%	82.7%	

従業員数

期末従業員数(人)	2022/6末	2022/9末	2022/12末	2023/3末	2023/6末	2023/9末	2023/12末	2024/3末	2024/6末	2024/9末	2024/12末	2025/3末	対前年同期
国内	20,128	20,131	20,174	20,124	20,633	20,535	20,323	20,209	20,702	20,672	20,439	19,924	-285
海外	59,887	62,742	64,308	59,782	57,932	55,764	54,649	54,255	56,969	57,889	56,808	55,428	+1,173
連結合計	80,015	82,873	84,482	79,906	78,565	76,299	74,972	74,464	77,671	78,561	77,247	75,352	+888

*FY24/Q4・FY25/3末よりFiery含む

A4サイズプリンターのタイプ別市場推移

百万台
15.0

日本・北米・西欧

10.0

5.0

0.0

■インクタンクプリンター
■インクカートリッジプリンター
■レーザープリンター(1-20ppm)
■レーザープリンター(21ppm以上)

暦年
2022Q1 2022Q2 2022Q3 2022Q4 2023Q1 2023Q2 2023Q3 2023Q4 2024Q1 2024Q2 2024Q3 2024Q4

百万台
15.0

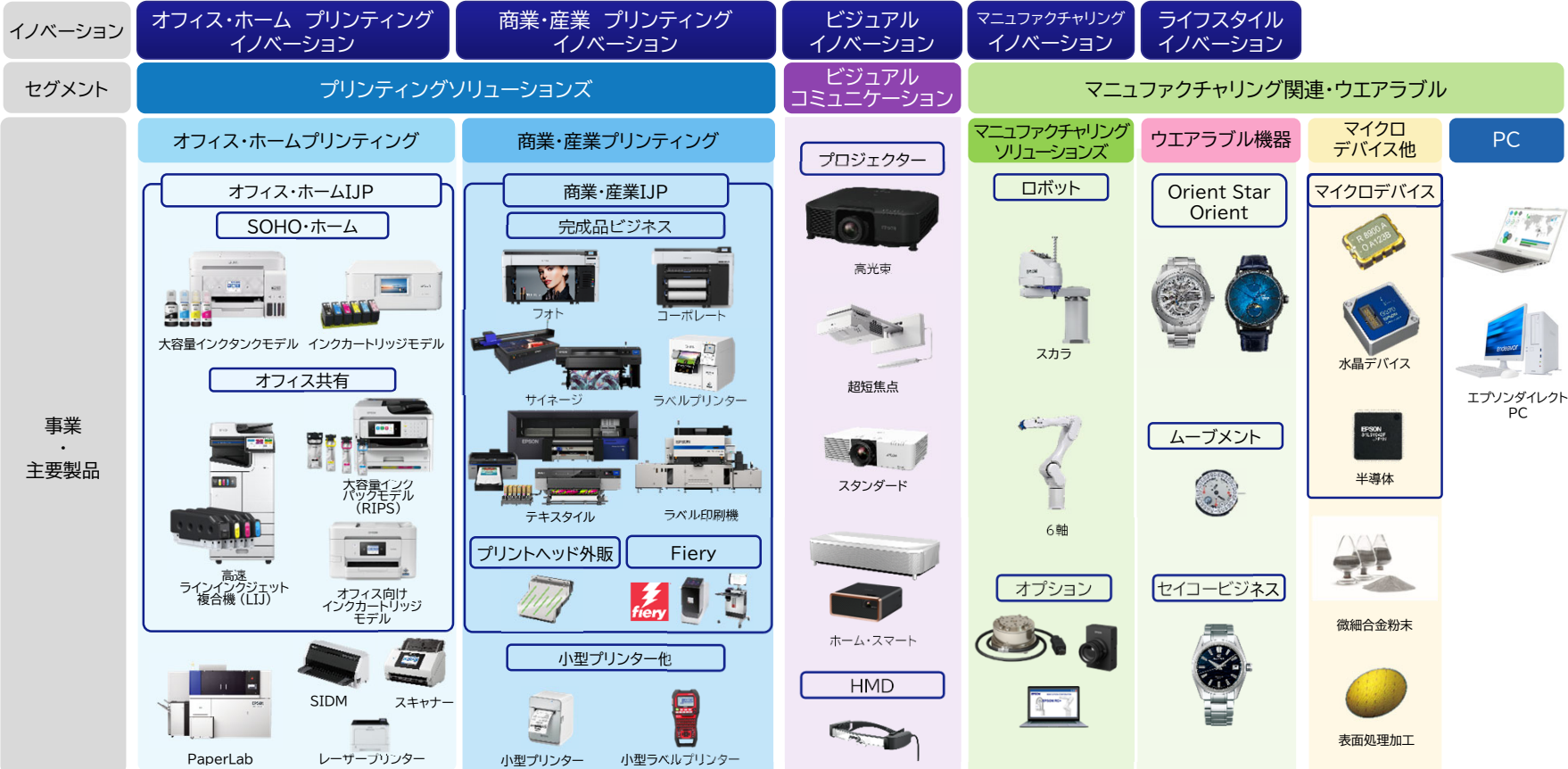
その他の地域

10.0

5.0

暦年
2022Q1 2022Q2 2022Q3 2022Q4 2023Q1 2023Q2 2023Q3 2023Q4 2024Q1 2024Q2 2024Q3 2024Q4

Source: IDC Worldwide Quarterly Hardcopy Peripherals Tracker 2024Q4
プリンターには複合機を含む。本資料からの転載を禁止します



ESG インデックス 組み入れ・ 格付け

- FTSE4Good Index Series
- FTSE Blossom Japan Index
- FTSE Blossom Japan Sector Relative Index
- MSCI日本株ESGセレクト・リーダーズ指数
- MSCI日本株女性活躍指数 (WIN)
- S&P/JPXカーボン・エフィシエント指数
- Morningstar Japan ex-REIT Gender Diversity Tilt Index
- SOMPOサステナビリティ・インデックス
- ISS ESGのESG コーポレートレーティング評価「プライム」
- CDP企業調査2024「Aリスト」企業 (分野:気候変動)
- EcoVadis社のサステナビリティ評価「プラチナ」
- 日本政策投資銀行(DBJ)環境格付け融資「ランクA」
- MSCI ESG レーティング「AAA」
- 海外主力工場でRBA*1監査の最高位プラチナ認証取得(インドネシア、タイ、マレーシア、フィリピン)
- IAM「2024 アジア知財エリート(The 2024 Asia IP Elite)」:2024年11月
- 「2024年度省エネ大賞 資源エネルギー庁長官賞」(諏訪南事業所ユーティリティ設備における省エネ活動):2024年12月
- 第6回ESGファイナンス・アワード・ジャパン(環境サステナブル企業部門)「環境大臣賞・銀賞」:2025年2月
- 健康経営銘柄2025*2 :2025年3月
- 第4回日経統合報告書アワード「優秀賞」:2025年3月
- 「Clarivate Top 100 グローバル・イノベーター2025」:2025年3月
- 日経225 :2017年から選定

GPIFが採用する ESG国内指数6件全てに選定



FTSE Blossom
Japan



FTSE Blossom
Japan Sector
Relative Index

2024 CONSTITUENT MSCI日本株
ESGセレクト・リーダーズ指数

2024 CONSTITUENT MSCI日本株
女性活躍指数 (WIN)



*1 The Responsible Business Alliance、世界最大級のCSR推進企業同盟

*2 健康経営の目的・体制

<https://corporate.epson/ja/sustainability/our-people/health-and-productivity.html>

投資家情報



■ IRライブラリ

- 経営・事業戦略説明会
- 統合レポート

<https://corporate.epson/ja/investors/publications/>

<https://corporate.epson/ja/investors/publications/presentations.html>

<https://corporate.epson/ja/investors/publications/integrated-report.html>

■ 5分で分かるエプソン

<https://corporate.epson/ja/investors/overview/>

■ 株主還元

<https://corporate.epson/ja/investors/information/stock-dividends.html>

■ パーパス

<https://corporate.epson/ja/philosophy/purpose/>

■ 長期ビジョン

<https://corporate.epson/ja/philosophy/vision/>

サステナビリティ



■ サステナビリティ経営

<https://corporate.epson/ja/sustainability/initiatives/>

■ 環境

<https://corporate.epson/ja/sustainability/environment/>

■ 人材

<https://corporate.epson/ja/sustainability/our-people/>

■ ESGデータ

<https://corporate.epson/ja/sustainability/esg-data/>

I/C	Ink Cartridge, インクカートリッジ
IJP	Inkjet Printer, インクジェットプリンター
LIJ	Line Inkjet Printer, ラインインクジェット複合機
LP	Laser Printer, レーザープリンター(複合機含む)
RIPS	Replaceable Ink Pack System, 大容量インクパックモデル
大容量インクタンクモデル	エコタンク搭載インクジェットプリンター
大容量インクモデル	大容量インクタンクモデル、大容量インクパックモデル(RIPS)、高速ラインインクジェット(LIJ)の総称
SOHO	Small Office Home Office, 小規模オフィス・ホームオフィス
オフィス共有IJP	製品カテゴリーの1つ。高プリントボリュームオフィス向けプリンター。I/Cモデル,RIPS,LIJを含む
商業・産業IJP完成品ビジネス	商業・産業用大判インクジェットプリンター本体・インク・サービスなどを含む
プリントヘッド外販ビジネス	プリントヘッド、インクなどを含む
Epson Connect	エプソンの製品・サービスを対象としたモバイル・クラウドサービス
Color Control Technology	商業・産業印刷における色再現性を高めるカラーマネジメント技術
分散印刷	同一内容の印刷データを複数のプリンターを用いて印刷する方法
SIDM	Serial Impact Dot Matrix Printer
3LCD	プロジェクター方式の1つ。液晶パネル3枚を使う方式
高光束プロジェクター	交換レンズ機能付き高輝度プロジェクター
スマートプロジェクター	500lm以上で、独立してネットワーク接続が可能かつ動画配信サービスなどが利用可能なプロジェクター
FPD	Flat Panel Display, フラットパネルディスプレイ
WP	ウェアラブル機器事業
MD他	マイクロデバイス他事業

■ 将来見通しに係わる記述についての注意事項

- 本説明資料に記載されている将来の業績に関する見通しは、公表時点で入手可能な情報に基づく将来の予測であり、潜在的なリスクや不確定要素を含んだものです。そのため、実際の業績はさまざまな要素により、記載された見通しと大きく異なる結果となり得ることをご承知おきください。
実際の業績に影響を与えうる要素としては、日本および海外の経済情勢、市場におけるエプソンの新製品・新サービスの開発・提供とそれらに対する需要の動向、価格競争を含む他社との競合、テクノロジーの変化、為替の変動などが含まれます。
なお、業績などに影響を与えうる要素は、これらに限定されるものではありません。

■ 事業利益について

- 事業利益は、売上収益から 売上原価、販売費及び一般管理費を控除して算出しています。
連結包括利益計算書上に定義されていない指標であるものの、日本基準の営業利益とほぼ同じ概念であることから、連結財務諸表の利用者がエプソンの業績を評価する上でも有用な情報であると判断し、追加的に開示しています。

■ 本説明資料における表示方法

- 数値：表示単位未満を切り捨て
- 比率：円単位で計算後、表示単位の一桁下位を四捨五入
- 年度：断りが無い限り、会計年度を示す

EPSON